



私たちと一緒に「新しい答え」をつくっていただける 党員・サポーターを募集中です!

MEMBER 党員

入党資格

- 国民民主党の基本理念と政策に賛同される方
- 満18歳以上で日本国民である方

入党に関する情報

- 党費は年間4,000円です。
- 資格期間はお申し込み手続きが完了した日から1年間です。
- 所属はお申し込み手続きをした総支部または都道府県連になります。

党員に関する情報

- 党員は代表選挙で投票することができます。
- 党員は、国民民主党の運営や活動、政策等の決定に参画することができます。



SUPPORTER サポーター

入会資格

- 国民民主党を応援したい方
- 満18歳以上の方

入会に関する情報

- 会費は年間2,000円です。
- 資格期間はお申し込み手続きが完了した日から1年間です。
- 所属はお申し込み手続きをした総支部または都道府県連になります。

サポーターに関する情報

- 日本国民のサポーターは代表選挙で投票することができます(サポーター票は党員票の1/2として計算されます)。
- サポーターは、党の行事および活動に参加できます。

※党員・サポーターは原則としていずれかの県連・総支部所属となります。当該地域での活動情報などをお送りすることがありますので、お近くの県連や総支部からのお申し込みにご協力くださいますようお願いいたします。

※お近くの県連でまだ申し込みを受け付けていない場合や総支部がない場合、党本部ホームページからのお申し込みが可能です。

※党本部ホームページからのお申し込みは随時募集しておりますが、所属はお住まいの都道府県連となります。あらかじめご了承ください。

※党員・サポーターに登録されると御礼はがき(党本部ホームページおよびLINEからの登録の場合は1~2ヶ月を目途)をお送りいたします。

※党員・サポーター登録の解除による党費・会費の返却はいたしかねます。あらかじめご了承ください。

来たれ! 解決のエキスパート!

統一地方選挙2023

候補者募集中



2次募集締切
11月30日(水) 17:00必着

郵送またはオンラインフォームで応募できます。

くわしくは候補者
公募特設サイトで





玉木雄一郎代表、党勢拡大に向けて 全国キャラバン中!

あなたの声を 聴かせてください!

※下記予定は8月31日現在のものです。予定は変更になる場合があります。



10月以降の予定も続々追加!
最新の予定・詳しい情報はHPでチェック!



9月4日(日) 岡山県

9月4日(日) 山口県

8月20日(土) 福岡県 ✓

9月25日(日) 長崎県

9月30日(金) 大分県

8月21日(日) 鹿児島県 ✓

9月9日(金) 兵庫県

9月23日(金) 大阪府

8月31日(水) 奈良県 ✓

9月18日(日) 福井県

9月18日(日) 石川県

9月18日(日) 富山県

9月24日(土) 愛媛県

9月12日(月) 高知県

9月29日(日) 静岡県

9月29日(日) 愛知県

9月11日(日) 岐阜県

9月26日(月) 三重県

9月19日(月) 北海道

9月13日(火) 秋田県

9月17日(土) 宮城県

9月17日(土) 福島県

9月8日(木) 栃木県

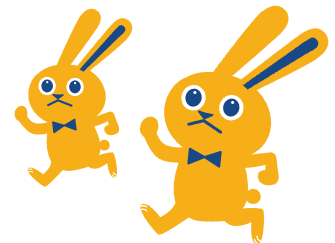
9月10日(土) 茨城県

9月3日(土) 千葉県

8月25日(木) 東京都 ✓

8月28日(日) 神奈川県 ✓

9月6日(火) 山梨県



REPORT 8.20 福岡

戦い続けなければ勢力は拡大しない



玉木雄一郎代表は20日、参議院選挙後の全国キャラバンの一環として福岡県を訪れ、国民民主党福岡県総支部連合会が主催した党員・サポーター集会和街頭演説会に参加しました。玉木代表は参議院選挙での支援に感謝を述べたうえで、「参議院選挙の反省点の一つは、もっと皆さんとの連絡体制などが整備されていれば、もっといろんなことが効率的かつ効果的にできたと思っている。だからこそ、間髪入れずに全国を回り、党員・サポーターの皆さんの声を聞き、絆を深めながら、支持者を増やしていくといった基本的な活動に立ち戻ることにした。戦い続けなければ勢力は拡大しない。休むことなく皆さんと一緒に党改革を進め、この党を育みながら、私たちの政策や理念を実現していく」と決意を述べました。

REPORT 8.21 鹿児島

鹿児島から党勢拡大ののろしを上げていきたい



玉木雄一郎代表は21日、参議院選挙後の全国キャラバンの一環として鹿児島県を訪れ、国民民主党鹿児島県総支部連合会主催の「鹿児島の明日を考えるタウンミーティング」に、田村まみ鹿児島県連代表(参議院議員/全国比例)とともに参加しました。玉木代表はタウンミーティングにおいて、参議院選挙での支援に感謝を述べたうえで「党員・サポーターや地方議員との連携をこれまで以上に強化し、地方組織の足腰を強くしなければならない。党員・サポーターなどの支援者と向き合い、鹿児島から党勢拡大ののろしを上げていきたい。足腰を強くするために、統一地方選などで候補者を擁立し、地方議員の仲間を増やすことに重点を置いて取り組んでいきたい」と力を込めました。